質問時間を放棄する

議員たち

半分以上の議員が質問時間を放棄!?

10月19日開催の「育ちと学び応援施策調査特別委員会」 は、11人の議員のうち、実に6人の議員が質問せず、与え られた全質問時間を放棄しました(右表)。同委員会では、議 員1人あたり片道(※)30分の質問時間が与えられており、私 はほぼ全てを使っています。長ければいいわけではありま せんが、しかし「まったく質問しない」というのはいかが なものでしょうか。とはいえ、たまたまその日に体調不良 等の事情があったかもしれませんから、今任期の同特別委 員会の質問状況を確認しました。すると、維新はのべ21人 中10人、自民はのべ9人中5人が質問放棄するという具合 に、質問放棄率が50%前後にもなることがわかりました伝 下)。同特別委員会では質問放棄が常態化しており、また、 他の特別委員会でも同様の傾向が見られました。

議会質疑は議員の第一の仕事

私はこれまで、質問放棄などしたこともありません。議会で の質問は、市民から頂いた貴重な権利であり、また義務でも あり、そしてまちをよくするための絶好の機会だからです。 身を切る改革だと言って報酬削減を訴える政党もありますが、 「まずはやるべき仕事をやろうよ!」と、私は思います。

育ちと学び応援施策調査特別委員会 質問時間一覧 (R41019開催)

会派名	議員	使用時間数	
		片道 ※	往復※
維新	A議員	7分45秒	10分16秒
	B議員	0	0
	C議員	0	0
	D議員	0	0
公明	E議員	7分1秒	13分47秒
	F議員	0	0
	G議員	9分44秒	17分26秒
自民	H議員	0	0
	議員	0	0
堺創志会	ふちがみ	29分51秒	67分48秒
共産	J議員	23分35秒	42分3秒

※片道…役所側の答弁時間を含まない、議員がしゃべる時間 往復…答弁時間を含む、質疑の全ての時間

今任期(R1.5~現在)における 同委員会の会派別質問放棄率

維新	48%	
公明	18%	
自民	56%	
堺創志会	0%	
共産	17%	



残念ながら、質問放棄が 常態化している会派も…

堺創志会から永藤市長に100項目の予算要望(以下抜粋)

〇コロナ対応の検証と保健衛生の強化

〇おでかけ応援制度の拡充

〇親亡き後の障がい者の暮らしの場の確保

〇三国斤幼稚園の園舎建て替えと給食実施

○多子世帯の保育料の無償化

○医療的ケア児への支援拡充

〇いじめ不登校対策の強化

〇公共工事の地産地消の推進 等々



FAX: 072-320-0103 ご意見をお寄せください! Mail: takeshi@fuchigami.info

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと | です。 皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案に活用させて頂きます。 フッチ―のつぶやき (編集後記)

で痛いの治ったことなんか、 今までに一度もないわー!」 りの小1男子です(汗)。

お名前: お電話番号:

ご住所:

※匿名でも結構ですが、ご連絡先を頂けましたら、心を込めてお返事します。

, 小1の息子が足の小指をぶつ けて大騒ぎ。とりあえず「痛 いの痛いの飛んでけー」と返 したら、息子は怒って「それ と。それでケロッとしていた 幼い頃が懐かしい、生意気盛



想いを聞きに、 そして応援に、 ぜひいらして ください!

【日時】3月12日(日)15時~16時 【場所】堺市総合福祉会館 6Fホール

市政報告の演説会です。2期目の4年間の活動の 成果や、今後に向けての決意をお話します。



2023年 寒中お見舞い申し上げます

2期目もあとわずか!

Mail: takeshi@fuchigami.info

YouTube

Instagram

Twitter

2023年、統一地方選挙の年となりました。選挙が 近づくということは、現職議員の任期が残りわずか だということです。私の2期目の任期は4月までで、 議会定例会もあと1回。まさにラストスパートです。

コロナ禍・物価高の中で

長引くコロナ禍に加え、円安やウクライナ情勢によ

る物価高が、市民生活を直撃しています。堺市では、

水道の基本料金の免除や給食代の無償化の期間延長

が、11月議会で決まりました。これらの生活支援を

議員としても歓迎しています。しかし、これらはい

ずれも国からの臨時交付金を充てたもの。過去最高

の単年度黒字(≒使い残し)となった昨年度決算を受け

4年前に7,145票、堺区の当選者 9人中2位の得票数で議会に送っ て頂きました。そのご期待に応え られるよう、最後まで手を抜かず に頑張ります!



11月13日、中学生35人の参加のもと、中学生みら い議会が開催されました。議員からの報告、中学生 からの質問に続き、グループに分かれての議員との 意見交換も行われました。理不尽な校則や、不登校 のことなど、中学生から率直な意見がたくさん出て、 私も大変勉強になりました。中学生も政治に対して 意見が言えるのは、子どもの権利や、主権者教育の

てもなお、永藤市長は「財政危機」という認識を改

めず、堺市独自の財政支出をためらっています。市

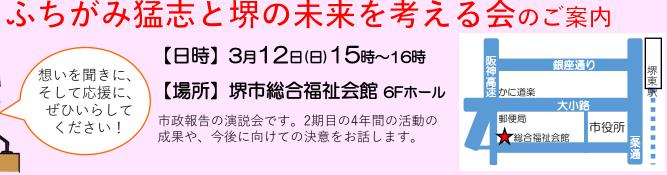
民が大変な時ほど、市が支援する。そんな当たり前

中学生みらい議会開催

のことを実行できる市長になってほしいものです。

毎年市民に向けて議会報告 会を開催しています(今年度 はその対象が中学生でした)。 皆さんも、来年度以降の会 にぜひご参加ください!





子どもの権利が守られていない事例が次々と

子どもの意見表明権とは?

子どもの権利条約には、「子どもは自分自身に関係 することについて自由に意見を表明することができ る」という意見表明権が規定されています。そして、

大人は子どもの発達に応じて、そ の意見を十分に考慮しなければな 4 らないとされています。そこで堺 市の業務でこの意見表明権が守ら れているのか、チェックしました。



ユニセフHPより

親の希望は聴くが、子どもの希望は?

障がいを持った子どもが地域の小学校に行くのか、 それとも支援学校に行くのか。それを協議する就学 相談のマニュアルの最後に「審議結果が保護者の希 望と異なる場合、再度、面談を実施します」とあり ます。教育委員会の決定に保護者が納得するまで、 対話を重ねるわけです。一見もっともな話ですが、 なぜここに「子どもの希望」という文言がないので しょうか。就学先を決める最たる当事者は子どもで す。保護者の希望は尊重するのに、

ないのです。

子どもの希望(意見)を聴き、尊重

するという仕組みにはなってい

特別委員会で次々指摘

同様の事例はたくさんありました。たとえば、民間 の保育所等で障がい児の個別支援計画を作るために 堺市が用意したフォーマットでは、「保護者の願 い」を書く欄はあっても「子どもの願い」を書く欄 はありません。小学校の統廃合では、PTAや自治 会代表者が入る懇談会の設置が規定されており、大 人たちはそこで意見ができるわけですが、子どもの 意見を聴く仕組みはありません。学校で大規模工事 をする際は保護者説明会をしますが、児童生徒にす

る決まりはありません。ブラック校則が社会問題に なっていますが、校則の改廃は校長の権限で、児童 生徒の意見を聴く決まりはありません。いずれの事 例も子どもが最たる当事者なのに、です。もちろん、 現場の職員、教員、保育士らが自主的に子どもの意 見をちゃんと聴いているケースもあるでしょうが、

「必ず聴く仕組み」にはなっ ていません。それができてこ そ「権利が保障されている」 と言えるのです。



素早く動いた子ども青少年局

特別委員会での私の指摘に、子ども青少年局長は 「子どもの意見聴取について、必ずしも十分とは言 えない状況だと、私自身認識できた」と述べました。 そして1ヶ月後には、就学相談や個別支援計画の改 善を例に挙げながら、全庁に「(子どもが当事者となる場 合の事務執行において、子どもの意見を聴く機会が 設けられているか確認するように」との通知を発出 しました。指摘を真摯に受け止め、速やかに改善に 動いた子ども青少年局の動きには驚きましたし、議 会で指摘してよかったと、心から思います。

誰の声も届く堺市を目指して

私が子どもの意見表明権に拘るのは、子どもが最も 「大人に意見しにくい立場」にあるからです。堺市 (役所)が当たり前のように子どもの意見を聴けたなら、 きっと高齢者のことは高齢者、障がい者のことは障

がい者、〇〇校区のことは〇〇校区 の人たちに…という具合に、ちゃん と意見を聴く堺市になれるのだろう と思います。市民の声が届く堺市を 目指し、私は頑張ります。



【子どもの権利条約が定める権利】ユニセフHPより

守られる権利





育つ権利





参加する権利



「参加する権利」の中 核となるのが、自分自 身に関係することにつ いて、自由に意見を表 明することができる、 「意見表明権」です。

水道料金の値下げではなく、値上げ!?

永藤市長が2017年(落選)、2019年(当選)の2度の市 長選で強く訴えたのが「水道料金の値下げ」。たし かに当選直後の令和元年12月、1㎡あたり3円値下 げしましたが、これは前市政ですでに内定していた もの。またこの間、水道基本料を2度にわたり免除 していますが、これはコロナや物価高対策として臨 時に国から出たお金を充てたもので、一時的な財源 による一時的な値下げです。公約時に想定した中長 期的な値下げではありません。そこで、今後の水道 料金について問うたところ、値下げではなく値上げ を想定していることが判明。水需要の減少に伴い、 2030年までに値上げすると言うのです。私は、持 続可能な水道事業のためには、その判断はある程度

目動連転バスの実験で接触

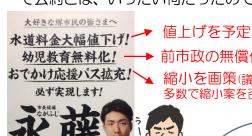
永藤市長肝いりの大小路への自動運転バス導入。11 月に市民モニターを乗せた実証実験が実施されまし たが、初日からいきなり仮設停留所に接触。相手が 人や車でなかったのが不幸中の幸いでしたが、当局 は準備不足が原因だとしました。また、接触は想定 の範囲内であるかのような言いぐさ。ならばなぜ、

市民を最初から乗せ、 接触後も乗せ続けた のか。安全をあまり にも軽視しすぎでは ないでしょうか?



はい!

仕方ないと思いっています。しかし、値下げは市長 の公約です。公約は果たされるべきですし、公約自 体がいい加減なものだったのなら、市民にそれを説 明するべきです。選挙ポスター(下)の3つの公約は実 施されないどころか、むしろ真逆。永藤市長にとっ て公約とは、いったい何だったのでしょうか。



幼児教育無料化! → 前市政の無償化計画を中止 おでかけ応援バス拡充! 縮小を画策(議会が維新以外の反対 多数で縮小案を否決、阻止)



公約と やってることが 逆ちゃうか…

个止事業者が公共事業に?

不当労働行為で処分された事業者が、堂々と下請け として公共工事に関わり、公金で仕事をしている? そんな話を聞き、抑止できないか議会で取り上げま した。当局は対策に消極的でしたが、「労働関係法 令を遵守した事業者との契約に努めるよう求める」 東大阪の取り組みを紹介したところ、検討する旨を

表明。強制力はなくとも、まずは努力

要請から。一歩ずつ改善を図ります。









議会の外でも、 小さなことからコツコツと。



これって、 議員に相談しても いいのかしら…?





死亡事故発生現場に「速度落と せ」の注意喚起の路面標示



のライトアップを主催団体代表 者に提案、当局に掛け合い実現



穴だらけで見栄えの悪い東雲公 園の回廊の天井を撤去・改修



ロータリーの中央で生い茂った 草を刈り取り



リングごと取れてしまった公 園のバスケゴールを修繕



履中天皇陵のお濠の崩れかけた 土塁を修繕